

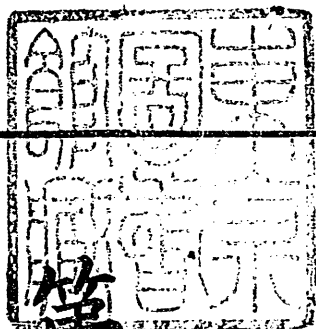
尋  
常小學讀方書

甫守謹 吾  
花房庸夫 編輯二

檢定合格本

K11082  
96a  
2

№ 6093



第一

此の子  
其の子

尋常小學讀方書卷之二

南守謹吾

花房庸夫

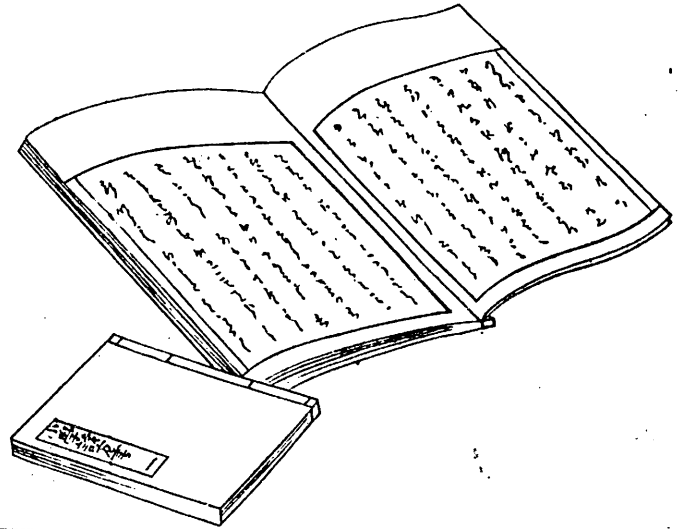
編輯



尋常小學讀方書

卷之二

編輯館



大なる本  
小き本

第二

此の子ハ大なる本をもてり○其の子ハ小き本をよむ





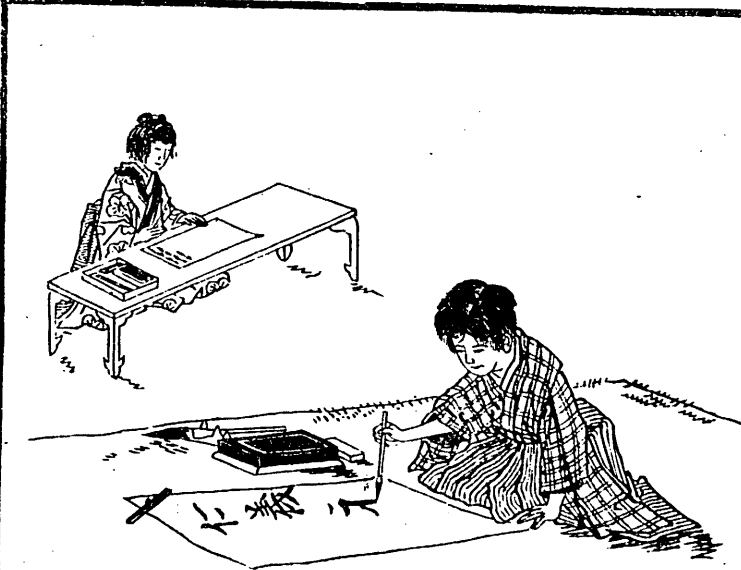
第三

此の女の子  
 花 彼の  
 女の子 毬  
 をつく  
 此の女の子

ハ。花をもち。○彼の女の  
 子ハ。毬をつく。

第四

此の男の子 字をかき  
 文をつづる  
 此の男の子ハ。字をかき。



○彼の女の子ハ文をつ  
 ける。

第五

池魚  
 オヨグ

池ノウチニ  
 魚アリ。○此  
 ノ魚ハ池ノ  
 ウチニテオ  
 ヨグ。

第六



小學讀本 卷之三 五 星文館



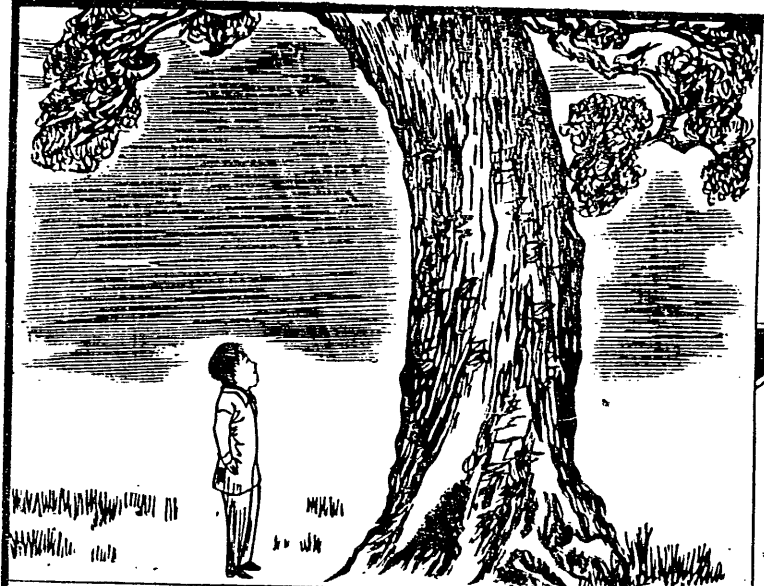
汝 犬  
夕 ハムル、  
見ル  
予  
汝 ハ 犬ノ子  
ノ 夕 ハムル

、ヲ。見ルカ。○予ハ。犬ノ  
子ノ夕ハムル、ヲ見ル  
ナリ。

第七

木の上 鳥  
木の下  
大かる木

小學讀本 卷之三 五 星文館



木の上は鳥  
あり。○此子  
ハ。木の下の  
あり。○此木  
ハ大なる木  
なり。

第八  
猫をいだけ  
魚を見る  
汝ハ猫をい  
だくか。○予  
ハ猫をいた

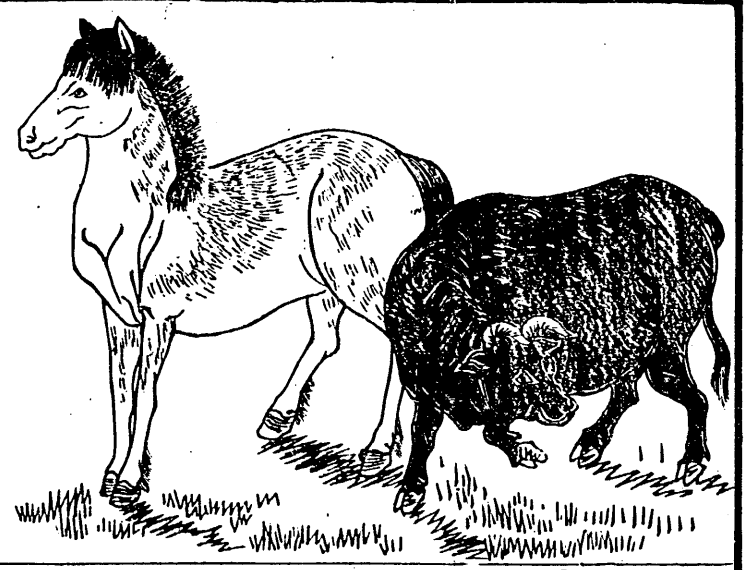


くあり。○汝ハ魚を見る  
か。○予ハ魚を見るあり。

第九

牛 馬 角 鬣

牛ト馬トアリ。○牛ニハ  
角アルカ。○牛ニハ角ア



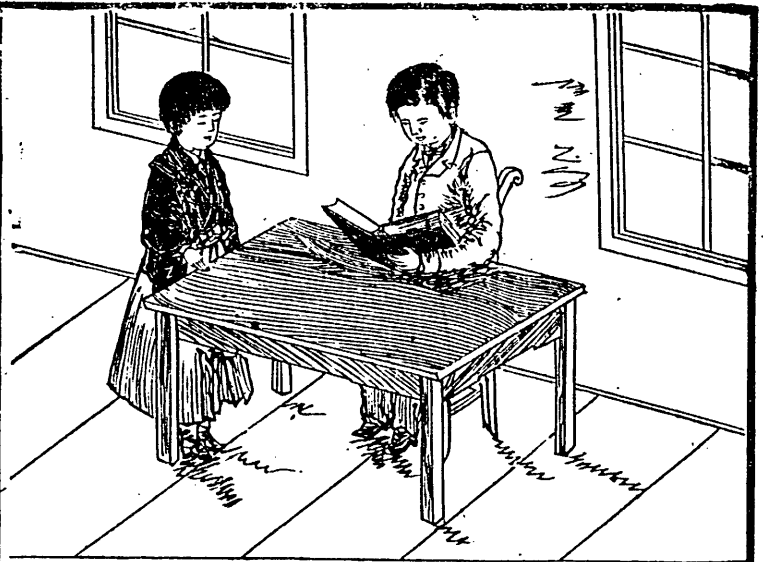
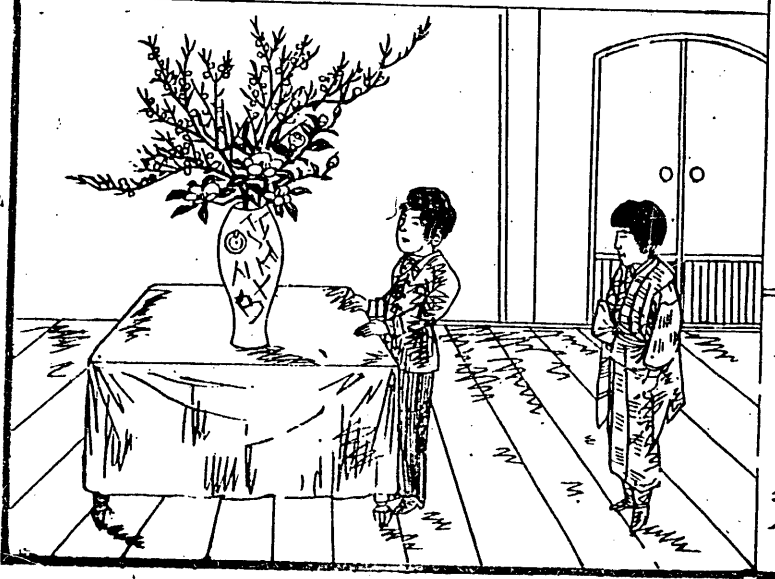
り。○馬ニハ  
鬣アリヤ。○  
馬ニハ鬣ア  
り。

第十

見るか  
う



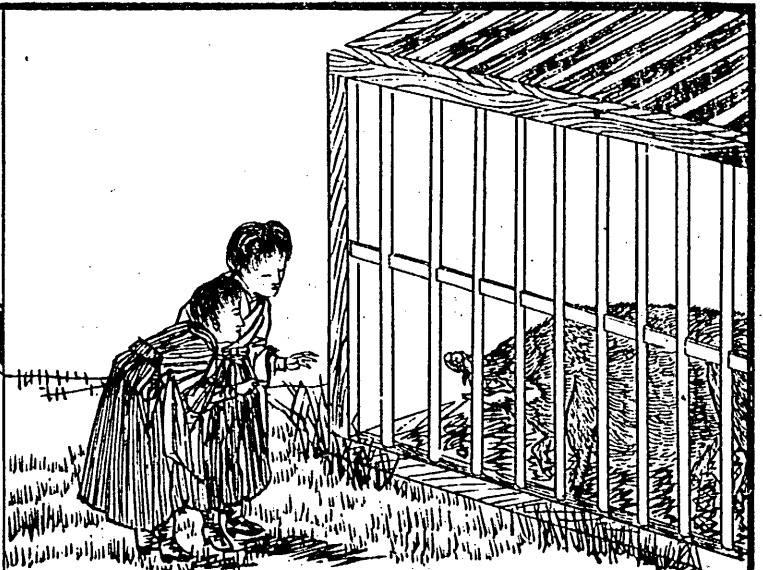
つくりまか  
 汝ハ花を見  
 るか。○予ハ  
 花を見るな  
 り。○花ハう  
 つくりまか



○花ハうつ  
 くりまもの  
 かり。  
 第十一  
 本ヲ讀ム  
 厚キ赤キ

小學讀本 卷之三 第九 星文館

厚クシテ赤シ  
汝ハ本ヲ讀ムカ。○予ハ  
本ヲ讀ムナリ。○此ハ厚  
キ本カ。○此ハ厚キ本ナ  
リ。○此ハ赤キ本カ。○此  
ハ赤キ本ナリ。○此ノ本



ハ。厚クシテ  
赤シ。  
第十二  
豚 否 野  
猪 近づく  
これハ豚か

小學讀本 卷之三 第九 星文館

る也。○これハ大なる豚  
ありや。○否これハ大なる  
豚。○汝ハ野猪。○近づく  
ことあり。

第十三

何處 行く  
本屋  
彼ハ何處  
行くや。○彼  
ハ本屋  
へ行  
かんとせり。



小學讀方書 卷之三 第十一 星夜宿

○彼ハ本屋ヨ行きて何  
をなさんとする也。○彼  
ハ本屋ヨゆきて本をか  
はんとするなり。

### 第十四

彼の男 草を刈り 着



物 あらへり

彼の男ハ何  
をなを也。○  
彼の男ハ草  
を刈れり。○  
此の女ハ何

小學讀方書 卷之三 第十一 星夜宿

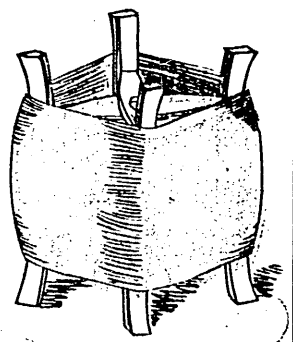
をなすや。○此女ハ。着物をあらへり。

第十五

糸を持てり持短一短長

一長赤一赤黄なり黄

此の女子ハ。糸を持てり。



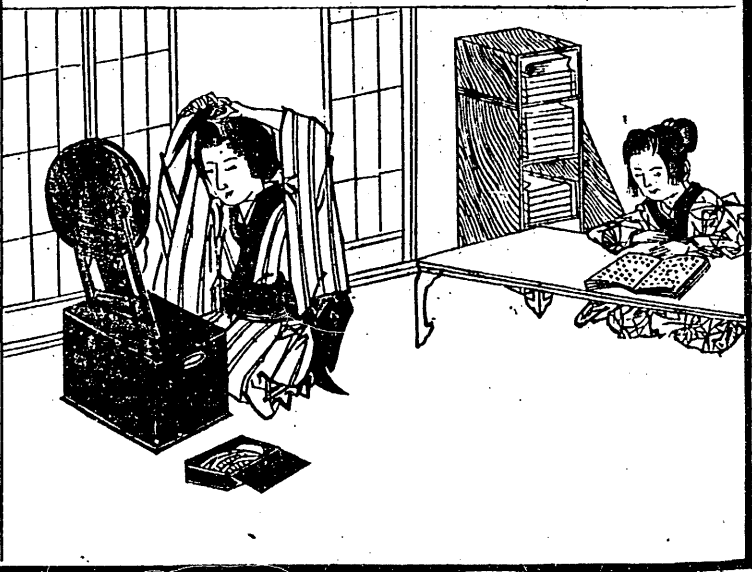
○此糸ハ。短か。○其の糸ハ。長一。○短ま糸ハ赤く。○長ま糸ハ黄なり。○

此の糸ハ短くして赤く。  
其の糸ハ長くして黄な  
り。

### 第十六

姉 鏡ニ向ヒテ鏡向カミ  
ヲユヒ 其ノソバニア

ル 櫛箱  
本箱 サマ  
ガマノ本  
姉ハ鏡ニ向  
ヒテカミヲ  
ユヒ。○妹ハ。



小學讀本  
卷之三  
三十四  
四  
館

机ニヨリテ。本ヲ讀メリ。  
○其ノソバニアルハ。何  
ナリヤ。○櫛箱ト本箱ナ  
リ。○本箱ニハ。サマノ  
本ヲイレタリ。

第十七

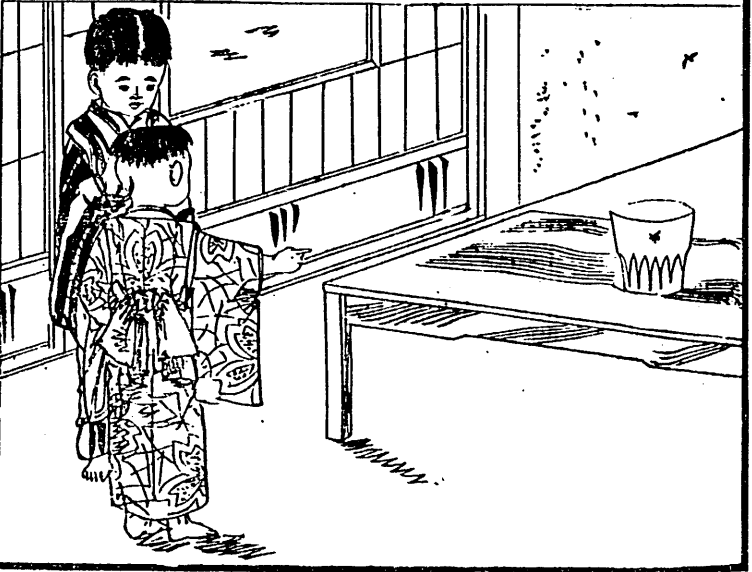


何レ乗ルヤ  
何乗セ得ル  
か得走リ得  
るか走  
彼ハ何レ乗  
れるヤ。○彼

小學讀本 卷之三 十五 星夜館

ハ。犬は乗れり。○犬ハ彼  
を乗せ得るか。○犬ハ彼  
を乗せ得るなり。○犬ハ  
彼を乗せて走り得るか。  
○犬ハ彼を乗せて走り  
得ず。

第十八  
机の上机水  
吞その中  
一匹の蠅  
一匹蠅  
飛びこめ  
り飛洗ひて



小學讀本 卷之三 十五 星夜館



川學詩方書  
卷之三  
星野館

のち洗水注を注水注ぎ水注  
 机の上よ水呑あり。○そ  
 の中よ一匹の蠅飛びこ  
 めり。○此水呑に水を注  
 ぎ飲みてよろまきや。○  
 否これを洗ひて後水を

注ぎ飲むべし



第十九

山ト川山川山  
 ハ高ク高川  
 ハ長シ山  
 ニ木アリ木

小學讀方書  
卷之三  
十六  
星野館

小學讀方書  
卷之三  
三

川ニハ水ナガル  
山ト川トアリ。○山ハ高  
クシテ。川ハ長シ。○山ニ  
ハ木アリテ。川ニハ水ナ  
ガル。○汝ハ山ト川トヲ  
見得ルカ。○予ハ高キ山

ト。長キ川トヲ見ルコト  
ヲ得ルナリ。

第二十

獸 四ツノ足四足空ヲ飛  
ブ空ニツノツバサ水  
ヲホヨグ足ニミツカ

小學讀方書  
卷之三  
十七  
屋紋館

キアリ  
 獸ハ四ツノ  
 足ニテ走り。  
 ○空ヲ飛ブ  
 鳥ハ二ツノ  
 ツバサヲソ



ナヘ。○水ヲオヨグ鳥ハ。  
 足ニミツカキアリ。

第二十一

池よあそぶ 雁 鴨  
 二羽の鷺 二羽 鷺 みづか  
 まよておよぐ



池よあそぶ  
 ハなよぞ。○  
 雁なりやは  
 鴨なりや。  
 ○否雁よも  
 あらず。鴨よ

もあらば。○二羽の鶯な  
 り。○鶯ハ如何よーてお  
 よぐや。○鶯ハみづかき  
 よて。およぐなり。  
 第二十二  
 一年 四二分ツ 其ノ

名 名 春 夏 秋 冬

一 年ヲ四ツニ分ツ。○ 汝  
ハ其ノ名ヲ知ルカ。○ 春  
夏。秋。冬ト云フ。○ 春ハア  
タ、カニ。夏ハアツク。秋  
ハスツシクシテ。冬ハサ

ムシ

第二十三

字ヲ書キ得ルカ 書書ヲ  
讀ムコトヲ好ムカ 好算  
術ヲ學ブカ 學  
汝ハ字ヲ書キ得ルカ。○

然り。予ハ字  
 ヲ書キ得ル  
 ナリ。○汝ハ  
 書ヲ讀ム  
 ヲ好ムカ。○  
 予ハ書ヲ讀



ム  
 一ヲ好メリ。○汝ハ算  
 術ヲ學ブカ。○予ハ算術  
 ヲ學ブナリ。

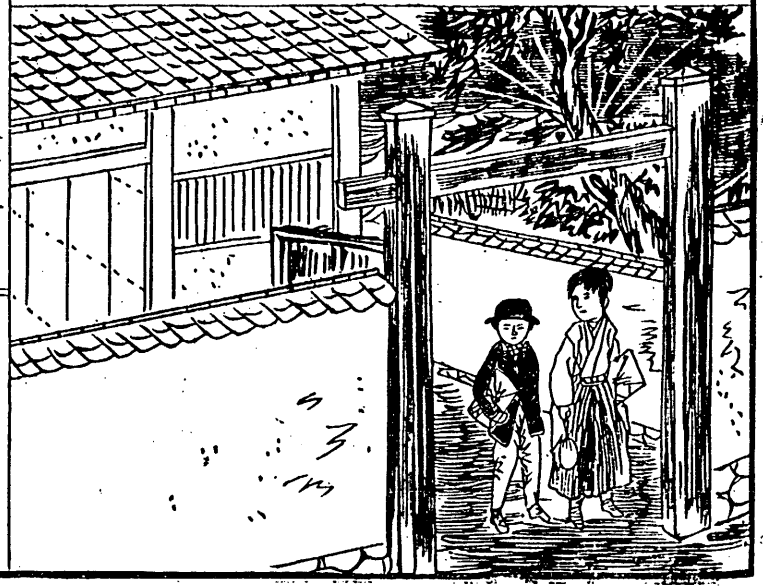
第二十四

旗を持てり持  
 日の九の  
 紋  
 日の九紋  
 日本  
 の國旗



此男子ハ旗  
 を持てり。○  
 旗ハハ。日  
 丸の紋あり。  
 ○是ハ日本  
 の國旗ハ

て我邦の印  
 なり。  
 第二十五  
 羽子をつき  
 羽子  
 鳥を捕へ  
 鳥捕



此女の子ハ。羽子をつま  
 得るか。○此  
 女の子ハ。羽  
 子をつま得  
 るなり。○彼



男の子ハ。鳥を捕へ得る  
 か。○彼男の子ハ。鳥を捕  
 へ得ず。

第二十六

紙鳶ト糸トヲ持テリ紙鳶  
 糸人形ヲ持テリ人形人形



川島前方便書 卷之三 星洲館



ヲ好メリヤ  
男ノ子ハ紙  
鳶ト糸トヲ  
持テリ。○女  
ノ子ハ人形  
ヲ持テリ。○

此女ノ子ハ人形ヲ好メ  
リヤ。○此女ノ子ハ人形  
ヲ好メリ。○其ノ男ノ子  
ハ紙鳶ヲ好メリヤ。

第二十七

親犬 子犬 其の數 數

小學讀方書 卷之三 二十四 星洲館

小學讀方書 卷之二十一 二十五 皇文館

あはせて  
こゝに親犬  
二足と子犬  
三足とあり。  
○かぞへて  
みよ。○二足



と三足とハ。その數何足  
の犬ありや。○二足と三  
足とハ。あはせて五足の  
犬なり。

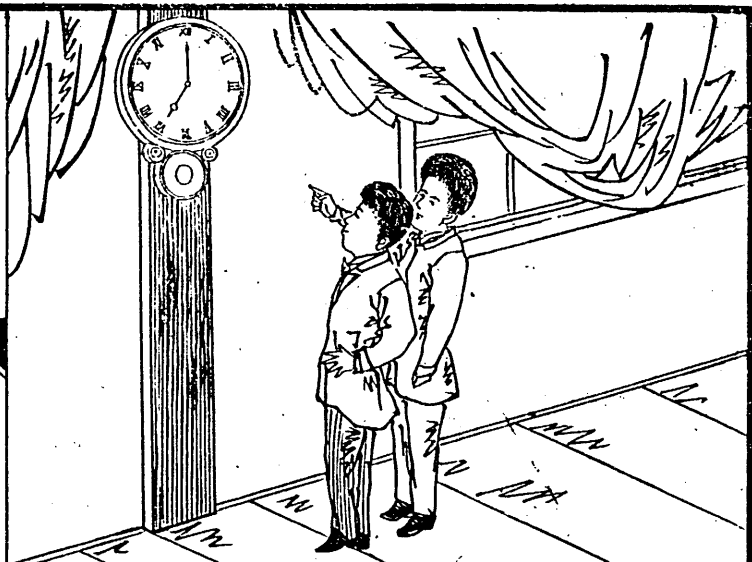
### 第二十八

今ハ何時 今何時  
かけたる

小學讀方書 卷之二十一 二十五 皇文館

時計時計 鍼針 のさを所の名

今ハ何時かりや。○柱よ  
かけたる。時計を見よ。○  
時計ハ七時をさせり。○  
汝ハ時計を見て鍼針のさ



す所をかた  
り得るや。○  
予ハ時計の  
鍼針のさす所  
をかたり得  
るなり。

第二十九

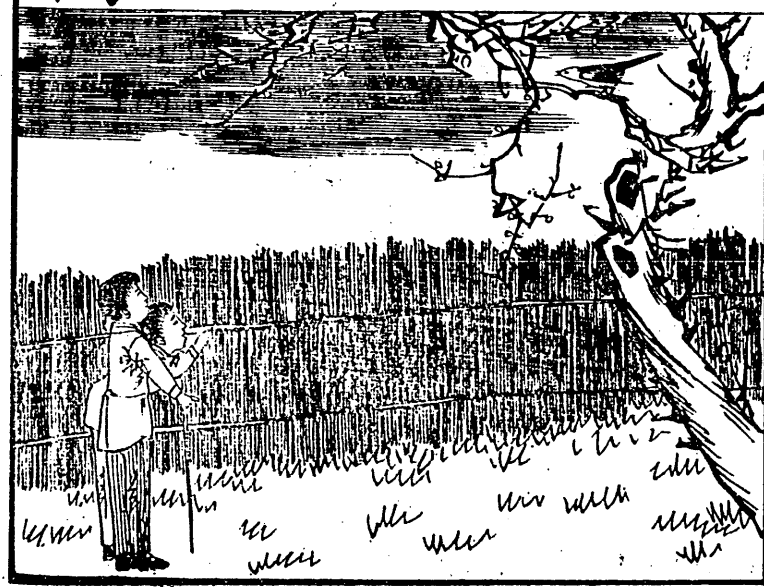
鶯 聲を聞

く 聲聞 梅の花

梅花

此鳥ハ鶯ナ

リ。○汝ハ鶯



の聲を聞くことを好む  
か。○予ハ其聲を聞くこ  
とを好めり。○鶯ハ何を  
好めりや。○鶯ハ梅の花  
を好めり。

第三十



善き小兒 善小  
 兒 善き友 友  
 惡き小兒 惡  
 惡き友  
 善き小兒ハ  
 本を讀み字

を習ひ。○善き小兒ハ善  
 き友とあそぶ。○惡き  
 小兒ハ石をなげ犬をう  
 つ。○惡き小兒ハ惡き  
 友とあそぶ。

第三十一

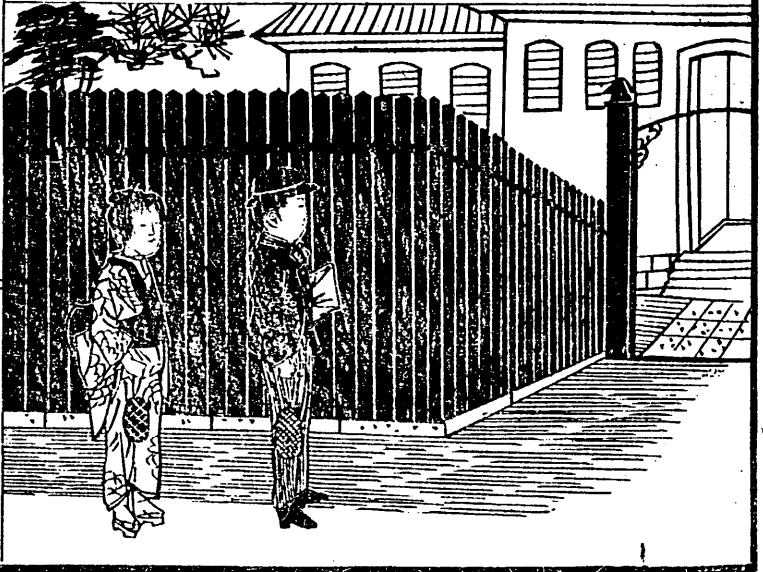
辨當箱 學校 勉強

一たび習ひしこと習能

く復習して能復習 忘る 忘

此男の子と女の子ハ本  
と辨當箱とをもちて學  
校へ行かんとす。○汝ハ

學校へ行  
ことを好む  
か。○予ハ學  
校へ行くと  
とを好めり。  
○學校まで



ハ勉強をべー。一たび習  
ひーことハ能く復習  
て忘るべららび。

尋常小學讀方書卷之二終

K12018

明治十九年一月廿五日版權免許  
同 廿年十月 訂正出版

定價金七錢

編輯人

福岡縣平民

甫守 謹 吾

福岡縣福岡區福岡

天神ノ丁十七番地

同

花房 庸夫

同縣同區同下名島町

四十七番地

同縣森

林 芥 叢

同縣同區同箕子町

百三十番地

同縣平良

右田喜久郎

同縣同區博多博多町十番地

同

出版人

山崎  
三郎  
同  
同  
同  
同  
同

同

同  
壑族

長濱 竹次郎

同縣同區福岡下名島町  
五十七番地

同

高田 芳太郎

同縣同區博多菟屋町  
土番地